

【トレーラー】

昨日と同じ今日、今日と同じ明日。いつもと同じ日常。

だが、はて。日常とはいったいなんだろう。

日々の生活？ 心の拠り所？ それとも——自分《オーヴァード》とは正反対にあるもの？

即答できる者は素晴らしい。だが答えられない者は.....自らが守るべきものがそんなあやふやで、本当に良いのかい？

テセウスの船。スワンプマン。ドッペルゲンガー。哲学的ゾンビ。世界五分前仮説。世界はこんなにも不確かだ。

大切なものは過去か未来か、はたまた現在か。変化を是とするか否か、問おうじゃないか。

君が本当に守るべきものは、いったいなんだい？

ダブルクロス the 3rd edition 『Die Wahrheit von Doppel』

ダブルクロス、それは裏切りを意味する言葉——

※このシナリオは裏ハンドアウトを使っていますが、公式ルールのリバースハンドアウト（UG 記載）とは厳密には別物なのでご注意ください。

PC1 ハンドアウト

カヴァー/ワークス UGN エージェント or チルドレン/任意

シナリオロイス: ○○(PC の名字) 愛海 推奨感情: 庇護/任意

「お兄ちゃん、大好きだよ」

君は UGNA 市支部のエージェント(チルドレン)である。オーヴァードとして覚醒したのは1年前であり、この街で起きたある大事件に巻き込まれ、UGN に保護された。それ以降、優秀なエージェント(チルドレン)として日夜活躍している。

君には一人、とてもとても大切な妹が居る。目に入れても痛くない、それはそれは可愛い妹だ。

両親を失い、家族と呼べる存在が一人だけの今、彼女を守ることが第一の使命だと考えている。

UGN エージェントとして働いているのも、非オーヴァードである彼女という日常を維持するためだ。

だが、近頃は UGN の活動を彼女に怪しまれており、何か裏で隠れてやらかしているのではと疑われている。なんとか誤魔化さねばと頭を抱えているのだが.....。

PC2 ハンドアウト カヴァー/ワークス UGN エージェント or チルドレン/任意

シナリオロイス: 『殺戮子兎《ボーパル・ヘイヤ》』 推奨感情: 執着/憎悪

「そう、指示されたから」

君は UGNA 市支部のエージェント(チルドレン)である。幼い頃から長年 UGN の任務をこなし続けたベテランだ。そのため新入りである PC1 をやや頼りなく思いながらも、教育係としてこの1年間コンビを組んできた。今や名コンビとして近隣に知れ渡っている。

穏やかで、悪くない日常。ただ最近、心がささくれ立つ出来事があった。

ある FH エージェントを確保し、目的を尋問した際に言われたこと。『殺戮子兎《ボーパル・ヘイヤ》』と呼ばれる FH エージェントが、この A 市に潜伏している、と。

それは君にとって因縁深い名だ。なにせ、君の師匠であり、姉のような存在であった少女を、殺したエージェントなのだから。

PC3 ハンドアウト カヴァー/ワークス UGN 支部長 or エージェント/任意

シナリオロイス:『泥被り《マッド・ハッター》』 推奨感情:執着/脅威

「日常とはいったいなんだろう？」

君は UGNA 市支部の支部長/エージェントだ。部下である PC1 や PC2 をまとめる大黒柱であり、優秀な成果を挙げている。UGN 本部から直接の依頼を受けることも多々ある、敏腕と言えるエージェントだ。

しかし君は優秀であるとはいえ、部下を率いることにはまだ慣れていないかもしれない。なにせ君が今の立場に立ったのは 1 年前、この街で起きた大事件にて前支部長が殉死してからなのだから。

そんな君には近頃、頭を悩ませる問題がある。というのも、FH の活動が異様に活発化しており、また、『泥被り《マッド・ハッター》』と呼ばれる凶悪な FH エージェントが A 市内で目撃されている。

A 市を預かる身として、早急に対処する必要がある。

PC4 ハンドアウト カヴァー/ワークス UGN 関連以外で任意/任意

シナリオロイス:『ユダの女』 推奨感情:好奇心/不快感

「捕まってなんか、やんない」

君は UGN には所属していないオーヴァードだ。また、これまで大きな善事も悪事もやったことがなければ、レネゲイド関連の出来事に首を突っ込んだこともないため、UGN のデータベースにも登録されていない。

最近君が住んでいる A 市が騒がしくなっており、治安も悪化している。それらの原因と自らの持つ“異能”と関わりがあるのだろう、という推測はあった。

そんな折、君の目の前で突如バスが爆発炎上するという事件が起きた。その炎に巻き込まれ、しかし君には一切の傷はなく—君というオーヴァードの存在が、白日のもとに晒された。